

飼い猫（メス）の不妊手術助成事業のご案内（令和元年度）

神戸市及び（公社）神戸市獣医師会は、不妊手術の普及啓発を目的として、神戸市内で飼育されているメス猫の不妊手術費用の一部助成事業を実施します。

1 不妊手術を行う動物病院

公益社団法人 神戸市獣医師会所属の協力動物病院

2 助成対象

神戸市内で**メス猫**（応募時点で**生後6ヶ月以上**）を飼育している飼い主の方で、**これから不妊手術を行おう**とする方（すでに実施された方は対象とはなりません）。

3 助成内容

各動物病院の**通常の手術料金のうち、1割**を助成します（上限は**2,500円**まで）
料金は各動物病院によって金額が異なりますので、事前にご確認ください。

4 応募方法

裏面の記入方法を参照のうえ、必要事項を記入して、**往復はがき**で応募してください。

※ 1年を通じて、飼い主お1人につき1回、1匹限りの応募に限ります。

※ 複数匹の応募、同じ猫の重複応募は無効です。

（抽選により落選した場合、当選しても手術をしなかった場合は、次回に応募できます）

（1）申し込み先

〒650-8570 （住所不要） 神戸市保健福祉局生活衛生課

（2）応募期間と助成券の有効期間

第1回 令和元年 **6月1日～6月20日**（当日消印有効）→ 有効期間 **8月31日**まで

第2回 令和元年 **10月1日～10月20日**（当日消印有効） → **12月31日**まで

第3回 令和2年 **2月1日～2月20日**（当日消印有効） → **3月31日**まで

5 助成券の発送

（1）応募期間締切後、応募多数の場合は抽選のうえ、当選者に助成券をお送りします。

（落選の方にもお知らせが届きます）

（2）助成券が届きましたら、協力動物病院に連絡して、手術の日時等を決めてください。

（助成券の有効期間にご注意ください）

（3）不妊手術が終わりましたら、病院に助成券を提出し、病院で出される実施報告書に署名をしてください。

問い合わせ先

神戸市総合コールセンター

TEL 333-3330

応募はがきの記入方法

(返信オモテ)	(往信ウラ)	(往信オモテ)	(返信ウラ)
□□□□□□□□	I (飼い主の情報) II (猫の情報) III (アンケート回答) 問1 雄__匹、雌__匹 問2 (1)__ (2)__ (3)__ (4)__ 問3 __ 問4 __ 問5 __	650-8570	
(返信)		(往信)	
		神戸市保健福祉局 生活衛生課 行	
↑			↑
<u>何も書かない</u>			<u>何も書かない</u>

(往信ウラ) に、以下を記入してください。

I 飼い主の郵便番号、住所、氏名、電話番号

II 不妊手術を希望する猫の種類、性別、年齢、名前

III 以下のアンケートの回答 (問1から問5まで)

問1 あなたが飼育している猫は、雄・雌それぞれ何匹ですか。

雄 () 匹・雌 () 匹

問2 あなたが飼育している猫について、下記の問いに答えてください。

- (1) 飼い始めたきっかけは？ ①野良猫を保護 ②ペットショップで購入 ③知人等からの譲渡
 (2) 首輪をつけていますか？ ①はい ②いいえ
 (3) 名札をつけていますか？ ①はい ②いいえ
 (4) どこで飼育していますか？ ①屋内のみ ②屋外へ出入り自由

問3 この助成制度がなくても、不妊手術を行いましたか？

- ① 助成制度がなくても、飼い主の責任として不妊手術を行う
 ② 助成制度がなければ、不妊手術はしない

問4 飼い猫の不妊手術助成制度をどこで知られましたか？

- ① 動物病院 ② 広報紙 ③ 神戸市ホームページ
 ④ 区役所 ⑤ 知人から ⑥ その他

問5 「地域猫活動」を知っていますか？

- ① 知っていた
 ② 知らなかった

猫の性別 (メス)、名前、
年齢 (6か月以上)
アンケートの回答を
必ず記入してください！
記入もれにより落選になる
ことがあります

「地域猫活動」とは、地域の理解のもとで、
飼い主のいない猫に不妊手術をしてこれ以上数が増えない
ようにしながら、エサやトイレの管理を適正に行うことで、
野良猫の数と被害を減らす取り組みです。